

児童が待ちに待った夏休みが始まります。学校ではできない経験を通して、さらに成長してくれることを願っています。健康・安全に気をつけて、ご家族で夏休みの思い出をたくさん作っていただきたいと思います。

1学期を振り返って

美星小学校のめあて「よく考え、進んで発表」「気持ちのよいあいさつ・返事」「元気に外遊び」

あなたは何点ですか？（100点）	*全校児童の平均	
項目	児童	前年度比
「進んで発表」ができた。	79	▲3
学校で、友達や先生方、お客様に「気持ちのよいあいさつ・返事」ができた。	89	▲2
地域で、家族や地域の方に「気持ちのよいあいさつ・返事」ができた。	86	▲1
「元気に外遊び」ができた。	85	▲2

4項目とも昨年度より点数が下回っていますが、多くの児童がめあての達成に向けて頑張っています。
2学期は、「進んで発表」ができたと感じる児童がさらに増えるよう、「わかる・できる授業」を推進するとともに、より安心して発表できる環境を醸成していきたいと考えています。

「1学期に一番がんばったこと」

児童一人一人に書いてもらいました。学習や係・委員会の仕事、学校行事などそれぞれの頑張りを知ることができ、うれしく思います。美星っ子の頑張りをごく一部ですが紹介します。

- 〈1年生〉 ひきざんやひらがなをがんばった。 きゅうしょくとうばんをがんばった。
- 〈2年生〉 4月はあいさつが小さな声だったけど、7月になると大きな声であいさつができた。
- 〈3年生〉 わり算は九九ができていればできるので、いっしょうけんめいわり算をがんばった。
- 〈4年生〉 わからない問題があってもしっかり考えること。 みんなと協力したこと。
- 〈5年生〉 給食委員会の放送で、わかりやすいように話すのをがんばった。
自主勉強のめあてを「〇〇だから〇〇にしたい」という書き方で続けられたこと。
- 〈6年生〉 ソーラン節のリーダーをまかされプレッシャーもあったけど、ここをがんばらないといけな
いと思いがんばった。

校外補導記録から

保護者の皆様には、毎月10日・25日、朝のお忙しい時間に、各地区での交通指導・補導をしていただきありがとうございます。

- 下学年の方が、上学年よりはっきりとした挨拶ができていました。（4月）
- △バスを待つ時間そわそわしていたので、今一度待ち方の確認をしました。（4月）
- ◎近所の人やバスの運転手さんにも大きな声で挨拶ができていました。（5月）
- 車が止まってくれるようになりました。渡った後のお礼もしっかりできると良いですね。（6月）
- *今年度はバスが来るのを確認してから、左右を見て手を挙げて渡るように指導しました。（6月）
- △道路横断時の左右の確認の声が小さく、全員で確認している感じがなかったです。（7月）

書いていただいたコメントは、児童への励ましや注意喚起に活用させていただきます。
引き続き、ご協力・ご指導をよろしくお願いいたします。

人権月間（6月）

～自尊感情を高める・お互いを認め合う・相手の心や立場を思いやる～

人権について基本的な理解を深め、一人一人が大切な存在だという自尊感情をもちながら生き生きと生活していくことをねらいとして、様々な教育活動で取り組みました。

美星小キラリコーナー

友達の「すてきなところ」「がんばっていること」をカードに書いて掲示し、みんなに紹介しました。友達に認めてもらうと自信につながりますね。



なかよし集会 6/27(木)

人権月間のまとめとして、5・6年の運営委員が中心となって開催しました。

- ◇6月の歌「ビリーブ」を全校児童で斉唱
- ◇人権標語の表彰(各学年1名)
- ◇縦割り班や全校児童での交流タイム



【人権標語 校内受賞作品】

ありがとう みんなもぼくも うれしいな	1年 児童
みんなで 学年あそびするの たのしいね	2年 児童
みんななかよく 元気にあそんで ワンダフル	3年 児童
ありがとう みんなハッピー ぼくのいばしょ	4年 児童
けんかして 「ごめんね。」「いいよ。」 仲直り	5年 児童
パレットの 自分の色を 大切に	6年 児童



☆この他に道徳をはじめ、ソーシャルスキルトレーニング「温かいメッセージを伝え合おう」、人権図書コーナーの設置、縦割り班遊び、教育相談（アンケートと面談）などにも取り組みました。

PTA人権教育研修会 6/22(土)

ももにじ岡山 代表 市川明美さんを講師にお迎えし、「ジェンダー、子どもの心の理解に関して」という演題で講演していただきました。市川さんのご講演を通して、多様性を認め合える社会や、子どもの生き方や価値観を大切にすることについて考えを深めることができました。



Pick Up!

星の子 読書フェスティバル 7/13(土) 〈美星公民館〉

「語りの学校」と「おすすめの本紹介」に、本校の児童が参加しました。「語りの学校」では、2年生と6年生の4名が、暗唱した昔話を感情を込めて語りました。「おすすめの本紹介」では、4年生の3名が、図書の時間に学習したことを来場者に発表しました。また、会場には、4年生全員のおすすめの本のポップと帯も展示しました。

地域の行事への参加を通して、アウトプットする力や自己有用感を高めていってほしいと思います。

